

学校における実践的研究の進め方 ー授業評価と研究結果の処理ー

広島大学大学院教育学研究科 朝倉 淳

1 学校における教育研究の特徴は何でしょうか。

1.1 研究とは何でしょうか。

研究であるためには何が必要でしょうか。

研究テーマはなぜ具体的なほうがよいのでしょうか。

1.2 学校における教育研究の特徴は何でしょうか。

学校でしかできない研究とはどのような研究でしょうか。

やる気の増す研究とはどのような研究でしょうか。

2 道徳の授業をどのように評価すればよいのでしょうか。

2.1 授業で子どもは伸びているのでしょうか。

子どもたちが学校で授業を受ける意味は何でしょうか。

子どもたちは本当に伸びているのでしょうか。

2.2 授業で〇〇は伸びているのでしょうか

2.3 授業をどのように評価すればよいのでしょうか。

初任者研修・〇年目研修の場合

一般的な校内研修の場合

公開研究会の場合

日々の授業の場合

2.4 道徳の授業はどのように評価すればよいのでしょうか。

道徳の授業で直接捉えることができるものは何でしょうか。

捉えたものをどのように判断すればよいのでしょうか。

3 研究結果をどのように処理すればよいのでしょうか。

3.1 数値化にはどのようなよさと留意点があるのでしょうか。

「私のクラスは男子が多いのですよ。」

クラス	A		B		C		D		E	
男子 女子	4	3	6	1	12	9	13	8		
計	7		7		21		21			

3.2 アンケート(質問紙調査)にはどのようなよさと留意点があるのでしょうか。

3.3 子どもの変容をどのようにして捉えることができるのでしょうか。

3.4 研究結果をどのようにまとめればよいのでしょうか。